

美術館横の昨年の菜の花。3月下旬から4月中旬が見頃です。

### 3月の行事

- 1日(水) キラキラクラブ・母子手帳交付（改善センター）
- 3日(金) つなぎ美術館所蔵品展（つなぎ美術館～7/30）
- 7日(火) くらしのかご展（つなぎ美術館～4/25）
- 7日(火) 3月議会定例会予定（～3/24）
- 11日(土) つなぎ朝市（つなぎ温泉四季彩駐車場）
- 13日(月) 津奈木中学校卒業式
- 15日(水) キラキラクラブ・母子手帳交付（改善センター）
- 16日(木) BCG予防接種（津奈木町改善センター）
- 18日(土) 水俣芦北男女共同参画フォーラム in つなぎ（つなぎ文化センター）
- 23日(木) 各小学校卒業式
- 24日(金) 津奈木幼稚園卒園式
- 25日(土) おてもの結婚行進曲（つなぎ文化センター）
- 26日(日) つなぎ桜祭りウォーカリー大会
- 29日(水) 津奈木保育園・津南保育園卒園式

2006  
Vol.482  
**3**

Public Relation 2006 3

発行 ■ 熊本県津奈木町役場 編集 ■ 企画課

TEL 091-669-7281

熊本県

北郡

津奈木

町

印刷 ■ 小津奈木旭印刷株式会社

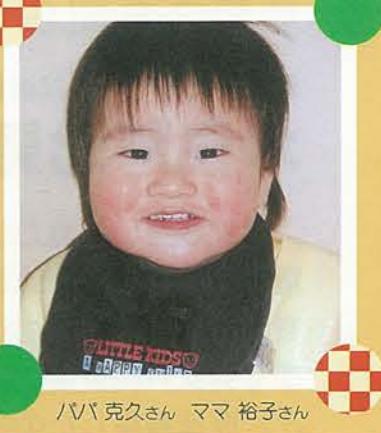


21世紀は  
お任せ!  
**赤ちゃん  
こんにちは!!**

ながはま ゆう  
長瀬 優ちゃん  
(平国下地区)  
平成16年8月17日生まれ

うらた たいち  
浦田 泰治くん  
(中尾地区)  
平成16年8月13日生まれ

ママから一言  
ボール遊びが大好きな優。元気ですかく育ってね。



**つなぎ美術館所蔵品展 熊本の現代作家**

絵画を中心とした作品を展示。  
坂本善三、浜田知明など20数点



遠雷 (1982年 宮崎静夫)



退屈な時間  
(1998年 浜田知明)



**坂本れい子**  
熊本市山棲工芸でかずら細工を教わる。昭和62年から平成13年まで、「くらしの工芸品展」に出品。平成2年熊本賞、平成7年県伝統工芸協会賞、平成11年熊本県賞、その他多くの賞を受賞。平成13年から夫の出身地である本町に在住。



**ワークショップかずら細工入門**  
初心者を対象に小さめのかずら細工を作ります。事前の申し込みが必要です。

- 日時 4月9日(日) 13:30～
- 参加料 500円
- 定員 10人
- 講師 坂本れい子
- 問い合わせ先 つなぎ美術館 ☎ 61-2222

### ご寄附・ご芳志お礼 (敬称略)

◎社会福祉協議会へ  
【香典返し】

地区名	世帯主	故人
新川	山下キヨミ	ツルエ
竹中	山崎正一	キジュ
上下門	門崎いつよ	シマ
竹中	山崎テル子	秀男
日添	吉野 強	セノ
桜戸	西川シマ工	一清
日添	篠原千代子	岩崎キミ子
平国下	濱田眞千夫	一彦

以上の方から香典返しとして金一封をご寄附いただきました。ご意志に添い有効に活用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

### 町の人口と世帯数 (平成18年2月1日現在)

人口総数	5,636	(- 13)
(男)	2,695	(- 5)
(女)	2,941	(- 8)
世帯数	2,009	(+ 3)

### 募集します

「赤ちゃんこんにちは！」に掲載を希望される方はご連絡ください。対象児は町在住の2歳未満児です。

連絡先  
役場企画課 ☎ 78-3111 (222)

### 編集後記

おめでたいことに3月4月と役場職員の結婚式が続きます。また、もう一人予定されているとも聞きます。「結婚生活を続ける秘訣は、一分一秒でも早く家に帰ることではないでしょうか。」うちの奥さんがこの記事を読んだら大爆笑でしょう。（辰哉）

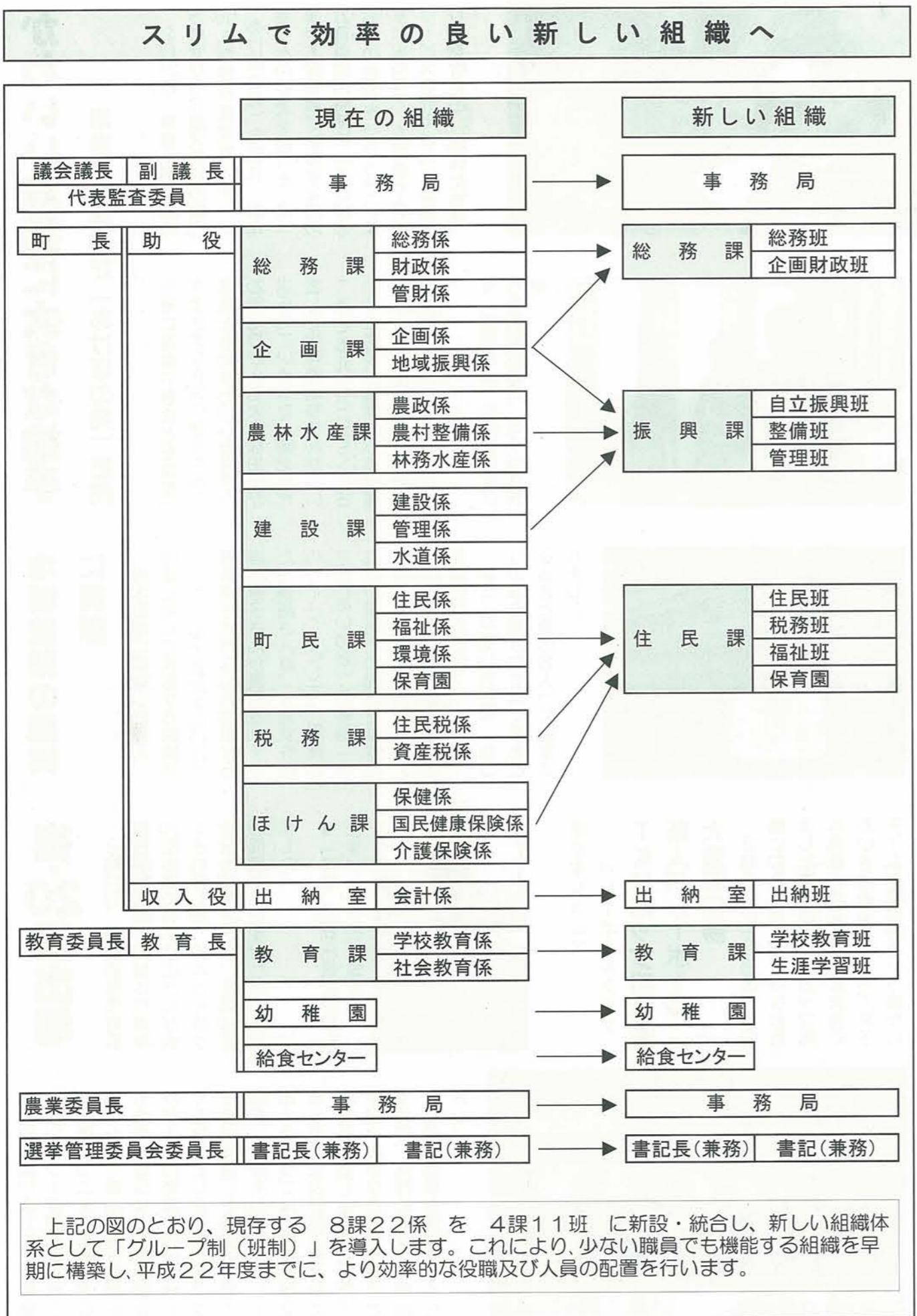
# 4月から役場は

## 新組織でスタート

4月1日から津奈木町役場の組織が変わります。サービス向上を目指し、町民の皆さんに分かりやすく効率的な組織に新しく生まれ変わります。これまでの係制を廃止し、グループ制（班制）を導入し、組織のフラット化を行います。



▲桜の咲く季節。気持ちも新たに頑張ります。



### 【新しい組織編成】

全国的に厳しい財政状況の中、津奈木町役場の職員数についても、人件費を財政規模に適した状態で維持できるよう、現在の定数のハ七人を、平成二二年度までに七十人とする目標を立てました。

しかし、現在の組織形態のまま人員削減を進めますと、管理する職員が過半数以上を占めることになり、係員が極端に減ることになります。単純に課と係を統合して運営する手法は、住民サービスの低下が懸念されます。

### 【窓口はどう変わる】

一般的な各種証明や手続きに関する窓口は、課や班の名称は変わりますが、現在ご利用いただいている場所から特に変更いたしませんので、窓口の

ご利用については、これまでとほぼ変わりません。  
しかし、次頁の図のように、大幅に組織が統合される関係で現在利用しているための改革ですので、皆様のご協力をお願いいたします。  
詳細は、役場総務課総務係までおたずね下さい。

**参考 グループ制とは**  
現在の係制が、係毎に定められた事務分掌に基づき、町長から命令を受けた係長が係員を指揮監督しながら仕事を進めていくタテ割型の体制であるのに対し、グループ制は、課全体の事務分掌を個別の事務事業に整理分類することともに、職員を配置した「班」を編成することにより、仕事を進めしていくというヨコ型の体制です。  
現在係に割り振られている事務分掌を、グループ制では課単位と広範囲にし、それの班が担当する業務を特に定めさせん。

班の編成は班長を除き、関連性、事務量、重要度、緊急度を適切に判断し、課長の権限・裁量で行います。  
課に割り振られた事務分掌も、課長の権限で班員への割り振りを行います。  
課長は事務の動向、特定の課題、職員の能力等を調整し、構成を柔軟に変更することができます。

そこで、新しい組織体系として平成一八年四月一日から「グループ制（班制）」を導入し、定員削減後も機能する組織を事前に構築し、平成二二年度までに適正な役職及び人員の配置を行います。

長となり、課長・班長（現在の係長）の数は、大幅に減ることになります。  
経費を節約し、効率よい組織とするための改革ですので、皆様のご協力をお願いいたします。  
津奈木町は、一課一係で事務処理の単位を階層的に定め、各所掌事務を明確に規定しています。この組織形態の長所として、指揮命令系統がはっきりしており、責任、権限が明確であることがあげられます。反面、組織が固定化し、課や係の間に仕切りができるセクト意識が強くはたらきます。その結果、課や係間の調整及び時期的な仕事のムラができる場合、係の壁で有効な人材活用ができないなど、課や係間の仕事が重複やさきまが生じ効率的に処理できません。しかし、現在の組織形態のまま人員削減を進めますと、管理する職員が過半数以上を占めることになり、係員が極端に減ることになります。単純に課と係を統合して運営する手法は、住民サービスの低下が懸念されます。



